

はなみずきのまちだより

■編集・発行 / 社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会

■ホームページ / <http://www.chikusa-shakyo.jp/>

千種区社協 マスコットキャラクター

「ユーカーリーナ」誕生!

みなさ〜ん、はじめまして!

私は頭にユーカリーの葉っぱをのつけた、ちょっぴり恥ずかしがり屋な妖精で、名前は「ユーカーリーナ」と言います。みなさんよ〜知ってる区のマスコットキャラクターの“こあらっち”とだ〜いの仲よしなんだ。記念すべき令和元年に生まれたの。千種区がもっと住みやすく、もっと愛される街になるよう、“こあらっち”と一緒にガンバルから、みなさん、応援してネ!

ところで、みなさんは「千種区地域福祉活動計画」って知ってる?おおまかに言うと、区民のみなさんをはじめ、町内会長さん、民生委員さん、区役所をはじめとする関係機関・団体のみなさんが力をあわせ、区の福祉課題に取り組んでいくことで、みなさんが安心して生活できる千種区を目指すものなんだ。くわしいことは、社協のホームページか4ページを



見てネ!

そこで、みなさんにお願ひがあります!こうした取り組みを進めていくための財源は「赤い羽根共同募金」や「社協の賛助会費」なの。毎年、厳しい状況が続いているので、ご協力をお願いします!

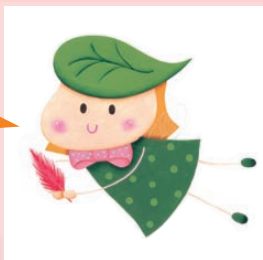
また、私が登場するオリジナルのトートバッグやサコッシュ、缶バッジを新たに作ったんだ。トートバッグは買い物に役立つし、お財布やスマホなどの持ち歩きにはサコッシュがと〜っても便利なの。施設に通う障がいのある方たちが、ひとつひとつ丁寧に作ってくれたんだ。自分で言うのもおかしいけど、ホント、かわいいんです!製作費を除いた金額は、すべて共同募金へ寄付されるので、ぜひ、手に取ってほしいな。

では、みなさん、“こあらっち”ともども、これからも未永〜いお付き合い、どうぞよろしくお願ひしま〜す!!

ユーカーリーナ 商品(一例)

このほか
缶バッジもあるよ!

- トートバッグ(寄付額1,500円以上)(サイズ等 縦37cm×横36cm 綿100%、内容量 約10ℓ、色 白か赤)
- サコッシュ(寄付額1,800円以上)(サイズ等 縦23cm×横30cm 綿100%、内容量 約0.7ℓ、色 白か赤)



在宅サービスセンターに設置されたユーカーリーナおみくじ募金一日のはじまりの運だめしにぜひ挑戦を!

くぐ

千種区社協マスコットキャラクター……………P.1
「ユーカーリーナ」誕生!
赤い羽根共同募金がはじまりました……………P.2
第71回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール審査結果……………P.3

第4次 地域福祉活動計画進行中……………P.4
いきいき支援センターからのお知らせ……………P.5
子どもの寄り添いボランティア「わたぼうし」活躍中です!……………P.5
千種区ボラ連を知ろう!／善意の小箱……………P.6



千種区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ユーカーリーナ



千種区
マスコットキャラクター
「こあらっち」

今年も

赤い羽根共同募金 がはじまりました!

今年も10月1日から12月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。募金は民間団体である愛知県共同募金会が実施主体となり、千種区や愛知県内の福祉活動のために使われています。

各家庭や、職場や学校、イベントなどで募金の機会がございましたら、ご協力お願いいたします。



例えば、こんなところに みなさまのお金が使われます。

生活を支援する取り組み



託児ボランティアの 養成・活動支援

お母さんたちの余暇活動を支援する託児ボランティアを養成し、その活動を支援しています。

◀子どもたちが喜ぶバルーンアートの作り方を学びました!

小修繕ボランティアの 養成・活動支援

高齢者や障がいのある方などのちょっとした困りごとの解決を目指すボランティアを養成し、その活動を支援しています。

◀ご家庭に訪問し網戸の張り替えをしました▶



介護予防の取り組み

珈琲ボランティア



高齢者サロンなどに出向き、珈琲と歌や体操などの介護予防プログラムを提供するボランティアを養成し、その活動を支援しています。

障がいへの理解を深める取り組み



▲小中学校などで行う福祉教育

住民同士の絆を深める取り組み

各学区の地域福祉推進協議会が行う各種事業



▲推進協研修会の様子

▼給食会での楽しい食事



第71回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール審査結果

今年度も、区内小中学校の生徒の皆さんから共同募金運動を啓発するポスター・書道を募集したところ、多くの作品をいただきました。多数のご応募ありがとうございました。

(千種区応募総数 ポスター 187作品 書道 1084作品)



ポスターの部

佳作



自由ヶ丘小学校3年生
佐川 瀬奈



田代小学校2年生
南原 世奈



見付小学校3年生
折田 瑛大



星ヶ丘小学校5年生
碓屋 佑奈



田代小学校6年生
鈴木 麗世



東星中学校1年生
渡邊 こと乃



名古屋大学教育学部
附属中学校3年生
南 ひな

入	東山小学校 1年生 中濱 結衣	大和小学校 2年生 石山 史温	自由ヶ丘小学校 2年生 鈴木 心優	大和小学校 3年生 水野 一花	千種小学校 4年生 二瀬 結
選	田代小学校 4年生 山本 怜奈	千代田橋小学校 5年生 野口 聖耀	富士見台小学校 6年生 岡嶋 美優	振南中学校 2年生 籾城 小桜	名古屋大学教育学部 附属中学校3年生 馬場 花奈

書道の部

佳作



田代小学校3年生
吉田 鈴



椋山女学園大学
附属小学校5年生
江口 鋒弥



春岡小学校5年生
岡崎 凜



星ヶ丘小学校6年生
飯田 桃子



富士見台小学校6年生
竹内 琴音



若水中学校2年生
金子 紗千



椋山女学園中学校3年生
島内 天音

入	富士見台小学校 4年生 川澄 聖	星ヶ丘小学校 4年生 宮崎 咲衣	千代田橋小学校 5年生 岸 伶南	見付小学校 6年生 青木 優芽	椋山女学園大学 附属小学校6年生 齋場ダイア
選	東山小学校 6年生 立松 侑純	椋山女学園中学校 1年生 岡村 蒼依	千種中学校 2年生 山口 優香	椋山女学園中学校 3年生 中垣 美祐	振南中学校 3年生 山口 珠璃

★書道・ポスター作品展のご案内★

千種区内の小・中学校の生徒から応募していただいた書道とポスターの作品の中からそれぞれ佳作・入選した作品を展示します。ぜひ、子どもたちの力作を見にご来場ください。

展示日	展示時間	場所
11月1日(金)～15日(金)	9:00～17:00 (土・日・祝日は休み)	千種区在宅サービスセンター (千種区社会福祉協議会)

第4次 地域福祉活動計画

進行中♪

令和元年度からの5か年を計画期間として、「誰もが安心して生活できる千種区」をめざし、区民のみなさまと関係機関・団体などが協力して取り組みをすすめています。グループは3つあり、この「はなみずき」でも各グループの活動を紹介していきます!



きっかけグループ

ボッチャとは体に麻痺や機能障がいがある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツで、パラリンピックの正式競技です。

きっかけグループでは、福祉のことを知ること、また他者と交流することのきっかけづくりなどを目的として、ボッチャの体験会や交流会の実施を考えています。その第一歩として9月4日(水)に地域福祉活動計画の推進委員を含む15名でボッチャの体験会を行いました。

名古屋市内でボッチャの普及のために活動されている「ぼっちゃん広め隊」の方にご指導や審判のご協力をいただき、5チームに分かれて対戦を行いました。

ルールはシンプルですが、勝つためには投げ方や戦略などが奥深く、みなさんコツを掴みだすと、大きな歓声や声援があがって盛り上がり、笑顔が絶えない体験会になりました。

参加者からは「皆でできるから楽しそう」「老若男女が参加できそう」と好評でした。きっかけグループではこの体験を活かして、ボッチャを通じて、区民のみなさまと、また区民のみなさま同士が交流できるような企画を考えていきたいと思ひます。

「ボッチャ体験をしました」



ボッチャ体験会の様子

ボッチャとはジャックボールという白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけられるかを競うスポーツです。

ひとグループ

ひとグループでは、推進委員の方々と来年度に向けて、地域のみなさまと力を合わせ、コミセン・公民館を利用した料理教室の開催や小修繕ボランティアの養成を通して地域に顔の見えるつながりを作ろう、強固なものにしようと思ひ企画を練っています。

現在は、ボランティア活動希望者の方がスムーズに活動をスタートできるように、密度の濃い支援を届けるためのモデル地区を検討しているところです。

モデル地区では2、3年をかけ、推進委員のみなさま、地域のみなさまからご意見をいただき、つながりの輪を広げていきますので、その際は是非、ご参加をお待ちしています!!

つながりグループ

計画初年度は、まずは2つのことを試験的に行ってみようと思ひ活動しています。ひとつめは、人や地域と「つながること」の大切さを伝える、啓発活動の取り組みです。区役所やいきいき支援センターが行っている、エンディングノートや寸劇を活用した「出前講座」にみんなで参加して、参考にしながら、もっと楽しく!もっと伝わる!方法やアイデア、ツールを検討していきます。もうひとつは、年齢、障がい、国籍などを問わない、幅広い「世代間交流」や、誰もが気軽に寄れる「居場所づくり」を目指した活動です。今年度は、「遊び」をつうじた、交流事業の実施を予定しています。そこでの経験や「出会い」を次年度以降の活動につなげたいと思ひます。

～はいかい高齢者おかえり支援事業～

この事業は、認知症の方の徘徊による事故を防止するため、地域の皆さんの協力を得て、徘徊されている方を早期に発見する取り組みです。徘徊のおそれのある方の情報をあらかじめ登録したうえで、その方が行方不明となった場合に、家族等からの依頼により、行方不明となった方の身体的特徴や服装等の情報を**おかえり支援サポーター**や**協力事業者**に対してメールで配信し、情報提供をお願いしています（※平成30年度では、318件のメール配信あり）。

Q. いつでも利用できるの？

A. 事前登録が必要です。

Q. どんな方が登録できるの？

A. 名古屋市内に在住し、徘徊の恐れのある認知症の方です（若年性認知症の方も含む）。

Q. どこに相談に行けばいいの？

A. 登録を希望される方のお住いの地区を担当するいきいき支援センターが窓口となっています。

『おかえり支援サポーター』を募集中

携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録いただき、捜査協力依頼のメールを受け取った場合に、可能な範囲で捜索のための情報提供にご協力いただきます。

右のコードを読み取りアクセスしたページから空メールを送信するか、右のメールアドレスに空メールを送信し、手続きを進めることで、サポーター登録ができます。

QRコード



メールアドレス

okaeri@sg-m.jp

千種区では、はいかい高齢者おかえり支援事業の模擬訓練を開催し、事業のPRや認知症の方への声のかけ方講座、名古屋市が検索システムのモデル事業として使用していたGPSの体験会を実施しました。今後もいきいき支援センターでは、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。



高齢者の健康・福祉・介護のご相談は・・・

東部いきいき支援センター

担当学区

大和、上野、東山、星ヶ丘、自由ヶ丘、富士見台、宮根、千代田橋

電話 781-8343

FAX 781-8346

桜が丘11-1 ソフィアビル1階

東部いきいき支援センター分室

宮根台1-4-24 山内ビル1階

電話 726-8944 FAX 726-8966



西部いきいき支援センター

担当学区

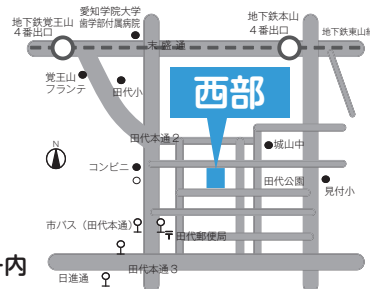
千種、千石、内山、高見、春岡、田代、見付

電話 763-1530

FAX 763-1547

西崎町2-4-1

千種区在宅サービスセンター内



子どもの寄り添いボランティア

「わたぼうし」活躍中です!



子育てイベントや講座などで、子どもの見守りやちょっとした遊び相手をする「わたぼうし」が、千種区役所・千種児童館・エリア支援保育所（星ヶ丘保育園・春里保育園・宮根保育園）の子育て講座等で活躍中! 講座に参加したお母さんからは、「子どもを見守ってくれるボランティアさんがいて、講座に集中でき助かった」と喜んでもらっています。活動の振り返りとスキルアップを目的に定例会を開催しておりますので、興味のある方は、お気軽にお問い合わせください♪



千種区ボラ連を知ろう!



ボランティアさんにインタビュー!



今回は、千種区ボラ連所属のガイドボランティア青空で活躍されている渡邊武通さんにインタビューさせていただきました。

**ガイドボランティア青空
渡邊 武通 さん**

Q 活動を始められたきっかけはなんですか?

A 私は以前、鯉城学園へ入学した際に、「地域のために活動しましょう」と教えられ、愛知万博のボランティアに応募しました。そこで配属されたのが障がい者支援のボランティアグループで、私は初めて視覚障がい者と出会い、会場案内をさせてもらったことが、ガイドボランティア活動を始めたきっかけです。現在は視覚障がい者支援グループ「ガイドネットワークなごや」のボランティア養成講座を経て、活動しています。

Q 活動をされてみて、やりがいだったり、感想を教えてください。

A ガイドで同行し、自宅玄関まで送り「ありがとう」のひと声で“また頑張るぞ”とやる気をもらったり、バス・地下鉄で健常者の方に座席を譲ってもらった時の温かさを嬉しく感じます。また、児童生徒に、アイマスク体験を通して目の不自由な方の日常生活のありさまを理解してもらい、優しい手助けができる子どもになってほしいと思っています。

Q 今後の意気込みをお願いします。

A 安心・安全・楽しさをモットーに支援していきたい。機会があれば、健常者の皆さんに視覚障がいを理解していただける場を作りたいと思っています。

理想の環境!?



(作) あいち造形デザイン専門学校 まんが科 服部 千里 さん

善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と善意の寄付をいただきました。

<令和元年6月24日~10月25日>

● 千種区地域女性団体連絡協議会 ● 株式会社 美濃庄 ● 名古屋ヤクルト販売 株式会社 ● 匿名 1件

皆さまからいただいた寄付金等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825 / 名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

● お問い合わせ先

TEL 【代表】 052-763-1531
 【ボランティアセンター】 052-763-1536
 【千種区西部いきいき支援センター】 052-763-1530
 【千種区介護保険事業所】 052-763-7842
 【デイサービス】 052-763-1331

FAX 052-763-1547

ホームページ 

<http://www.chikusa-shakyo.jp>

